

第8回 TOKIWA SPIRIT 外国語プレゼンテーションコンテスト開催!

2022年12月16日(金)～23日(金)の期間に、第8回 TOKIWA SPIRIT をオンラインにて実施いたしました。

今年度は、6組8名の学生による英語、韓国語の発表がありました。それぞれ熱心に準備に取り組み、立派な発表動画が完成しました。

視聴者の方々からの投票によるプレゼンテーションアワードを受賞したのは、「Dive into Intercultural Environments! (異文化環境に飛び込め)」を発表した、高橋 百合菜さん(人間科学部コミュニケーション学科3年)、平山 桃香さん(同2年)です。



高橋さんと平山さんにはこちらのトロフィーが贈られました。

プレゼンテーションアワードを受賞した
高橋 百合菜さん(左)と平山 桃香さん(右)

◆発表者、ならびに発表内容◆

※発表順(本学が採用する学部・学科順)

大河内 愛里さん

人間科学部心理学科4年

「Toronto Tour (トロント・ツアー)」 【英語】

「TOKIWA SPIRIT」の発表時、トロントに短期留学中だった大河内さん。カナダ最大の都市であるトロントに1か月滞在してみて初めて知ったトロントの観光名所、ローカルフード、日常でよく見かける風景やお店など、自身がガイドとなって紹介してくれました。

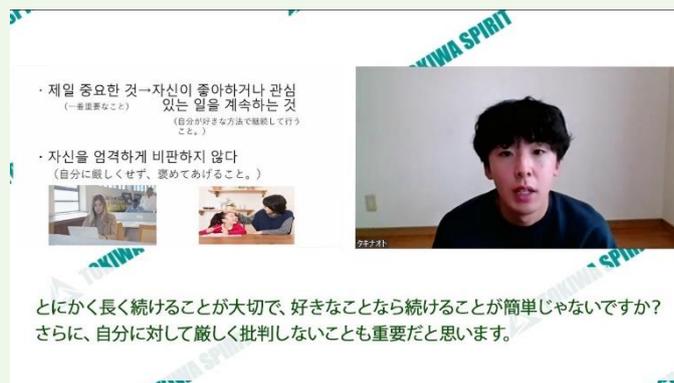


瀧 直人さん

人間科学部コミュニケーション学科 4年

「외국어 공부 방법 (外国語の勉強方法)」【韓国語】

昨年度1年間、韓国・大邱カトリック大学に、韓国政府からの奨学金を得て留学していた瀧さんは、韓国語の勉強法を流暢な韓国語で紹介してくれました。外国語を学習するうえで一番効果的な方法は外国人と直接会話をすること、そして一番重要なことは自分が続けられると思う方法で継続して学習することだということを教えてくださいました。



高橋 百合菜さん

人間科学部コミュニケーション学科 3年

平山 桃香さん

人間科学部コミュニケーション学科 2年

「Dive into Intercultural Environments! (異文化環境に飛び込め)」【英語】

【第8回 TOKIWA SPIRIT Presentation Award 受賞】

国際社会と呼ばれる現代で、英語というコミュニケーションツールを学び、異文化を理解するということは大変重要であると考え、本学のコミュニケーション学科に入学したという高橋さんと平山さん。英語学習だけではなく、韓国語、タイ語などを学ぶことができる国際センターのプログラムや、交換留学生との交流、日本に住む外国人の方と交流する学外でのボランティア活動などに参加した経験から学んだこと、感じたことを発表してくれました。



斉藤 美希さん

人間科学部コミュニケーション学科 4年

森島 伶菜さん

総合政策学部法律行政学科 4年

「한국에서의 생활 (韓国での生活)」【韓国語】

斉藤さんと森島さんは、昨年度の秋セメスターに、交換留学生として韓国・大邱カトリック大学に留学していた際に感じた、日本と韓国の違い、主に寮生活、交通機関、観光地について、韓国語で発表してくれました。また、大邱カトリック大学周辺や大邱市内の観光地についても紹介してくれました。



藤田 海輝さん

総合政策学部経営学科 4年

「Two Important Things I Learned from My Study Abroad Experience (留学経験から得た二つの大切なこと)」 【英語】

今年度秋セメスターに、カナダのランガラ・カレッジに留学している藤田さんは、自身の留学体験から得た二つの大切なことについて紹介してくれました。

一つ目は、自分から積極的に行動を起こすことの大切さ。積極的に行動することで新しい人との出会いがあり、知らない世界を知ることができて、大きな経験になったとのこと。二つ目は、視野を広げることの大切さ。留学したことで視野が広がり、人生の選択肢が増えて考えが豊かになったと語りました。



水越 克弘さん

総合政策学部法律行政学科 2年

「My memories of European friends (ヨーロッパの友人たちとの思い出の数々)」【英語】

これまで、9カ国13回の海外渡航経験があり、どの国や地域も思い出深いという水越さんは、昨年に引き続いて2年連続の参加となりました。

アイルランドでできたスペイン人の友人、生まれ故郷の茨城県東海村で出会う友人となったフランス人科学者とパリで再会したエピソードとともに、国際交流、人との出会い、海外渡航経験などの重要性を紹介してくれました。

